



『京也は夢で私を○す』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★☆
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★☆

■感想

両片思いの幼なじみが“酔ったふり”をきっかけに想いを通わせていく——そんなこじらせ恋愛の展開に、背徳感と純愛の甘さが絶妙に溶け合った名作でした。

奈瑠の豊かな表情と肉感たっぷりの身体はとにかくエロ可愛く、京也の無表情の裏に隠された執着や欲望が垣間見える描写も最高。とくに、睡眠姦を通して奈瑠が徐々に快楽に染まっていく過程が丁寧に描かれていて、背徳感と興奮が同時に押し寄せてきます。

そして“夢”の正体に気づいた奈瑠が自分から応える展開が、ただの快楽落ちで終わらないこの物語にしっかりと恋愛の芯を通していきます。告白、初キス、ラブラブえっち……終盤の多幸福感には読んでいて思わず笑顔に。

圧倒的な画力と肉体描写のエロさに、女性向けならではの感情の交錯が加わった、傑作純愛エロスでした。男女問わず強くおすすめしたい一作です！

『京也は夢で私を○す』を今すぐ立ち読み